

自主防災会向け

ボウサイ通信

令和3年 5月号

発行：豊橋市防災危機管理課
電話：51-3126

南海トラフ地震 臨時情報

を正しく 知ろう

台風や大雨などは今の技術では、前もって予測ができ、天気予報としてかなり高い確率で当たるようになってきました。

しかし地震と言えば、皆さんご存知のとおり突発的に揺れる事がほとんどです。数日前に予測ができなく、寸前に準備できない災害のひとつです。

震源地に近いところで揺れを感知し、その揺れを基に瞬時に計算され、各地での震度が数秒後にお知らせするシステムを『緊急地震速報』と言います。耳にしたことがある方も多いと思いますが、あの音はいつ聞いても「ドキッ!」としますよね。

では、『南海トラフ地震臨時情報』とは何でしょう？ すご〜く簡潔にお伝えすると、**地震発生**の可能性が通常よりも高くなった場合に気象庁から発表される**情報**です。間もなく地震が来ます！の**情報**ではありません。発表される情報は**(警戒)**と**(注意)**の2種類の情報発表があり、市民の皆さんの対応が分かります。知っていて欲しいのは1つ。お住いの地域が「**事前避難対象地域**」にあるか確認をしてください。**対象地域**の方は、**(警戒)**が発表された場合には、1週間は安全な地域へ避難していただくことになります。

対象地域以外の方は、日常生活を送りながら巨大地震に備えていただくことになります。

基本行動

慌てず・落ち着いて

予測でも 予言でも ありません

豊橋市ホームページから「南海トラフ地震臨時情報」のページがご覧になれます⇒



■ 南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震警戒) が発表されたら？

◆ 市民の方の防災対応 (抜粋)

臨時情報発表	事前避難対象地域	より内陸の地域
~ 1週間	全住民が避難	巨大地震に注意し、日常生活を送る
~ 2週間		
2週間以降	地震の可能性がなくなっていないことに注意し、日常生活を送る	

■ 南海トラフ地震臨時情報 (巨大地震注意) が発表されたら

◆ 市民の方の防災対応

・日ごろの備えを再確認するなど、1週間は大きな地震に注意した行動をとってください。

◆ 事業者の方の防災対応

・平常時に、事業継続計画 (BCP) などに記載した「南海トラフ地震臨時情報が発表された際の対応」に従い対応してください。
・後発地震に最大限留意し、必要な事業を継続してください。

ぜひ知って欲しい

津波避難ビル 津波避難場所 津波避難経路

豊橋市では高台までの避難に相当の時間を要する平野部において、津波の襲来の覚知が遅れた人や、迅速に避難できない要配慮者が、一時的に津波から避難する施設として54か所（令和2年4月現在）の津波避難ビルを指定しています。

また国道23号豊橋バイパス豊川橋料金所跡地等を津波避難場所に指定しています。これらには、公共施設だけではなく民間の個人または企業などの所有建物も登録されており、市民の命を守る身近な砦としてご協力をいただいております。

また、太平洋に面した表浜海岸には津波避難経路として、地元の住民やサーファーなどのご協力のもと、海岸近くにいた人たちが高台へいち早く避難できる経路が整備されています。これからの夏～秋にかけて、台風や大雨などにより洪水の危険も高まります。津波に限らず、水害から命を守るためには高い位置に逃げる事を必ず覚えておいてください。とっさの判断ができる様に、ちょっとした知識が役立ちます。

津波避難ビルと、津波避難場所のJIS記号



⑤高洲町の津波避難ビル

⑥表浜海岸の津波避難経路



防災会 NEWS ニュース

あらゆる場面で防災意識を



プレー中の地震が想像できますか？

自治会・学校・職場 以外の

日常生活で防災訓練

お住いの町や校区の自治会の防災訓練。学校や職場の防災訓練に参加された事がある方は多いと思います。しかし、日常生活の中でそれ以外の団体では防災訓練が実施されていないのが現状です。老人会、スポーツ少年団などの各種団体、趣味のサークル、お茶のみ仲間グループまで日常生活の一部となっている団体でも、ぜひとも防災訓練を行っていただきたいと思います。何かのタイミングで、話し合いをするだけでも有効です。災害はいつ来るか分かりません。少人数のグループでも防災会の活動を推進し、自分と仲間の命を守るために考えておいてください。

新しい活動を紹介し
情報募集

新しい取組や、
おもしろい取組

防災会ニュースで紹介させていただきます。

豊橋市役所 防災危機管理課 TEL 51-3126

豊橋市防災キャラクター

「ボウサイマンズ」

応援よろしくをお願いします！

